あなたが選ぶ、介護のカタチ。

社会福祉法人 慈恵会 川辺エリア

ひなたぼっこ

2012
第61号
冬号

謹賀新年

●社会福祉法人 慈恵会 川辺エリア

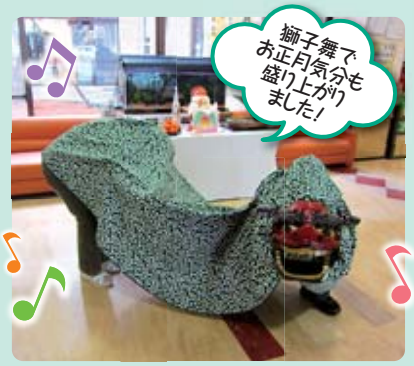
新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、「社会福祉法人 慈恵会 川辺エリア」の事業所に対して格別のご厚情を賜り、心より感謝を申し上げます。

昨年は、私ども日本国民にとっても大変辛く不安な一年であったと思います。一方で、昨年12月に今年の漢字にも選ばれました「絆」をまさに感じた年ではなかったでしょうか。

本年は、当エリアの事業所においても「利用者様と家族様」「利用者様と地域」「利用者様と職員」「家族様と職員」の「絆」を大切にしていきたいと思っておりますので、昨年同様、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

平成24年元旦

社会福祉法人 慈恵会
川辺エリア長 山田典孝



破魔矢（はまや）の奉納が行われました ●川辺町デイサービスセンター

破魔矢は、身近の邪魔を取り除き、運を開くと言われる縁起物。

利用者様と職員と一緒に木の矢に『開運厄除』の文字と『辰』を描いた絵馬や、秋に収穫した稲穂を丁寧に取り付けました。その後、破魔矢の奉納の儀式をデイサービスで行いました。

皆さんが幸せで過ごせますように！

「昨年3月の東日本大震災から10か月。人と人、地域と地域の絆を確かめ合った『卯』の年も過ぎ『辰』の年には災害も起こらず、皆さんが幸せで過ごせるように…」と職員が扮する神主さんの祝詞が始まると、優しく手を合わせる姿が見られました。

破魔矢は各家庭に持ち帰って頂きました。今年一年の『開運厄除』になること間違いなしです。今年もよろしくお願いいたします。

厳かな奉納祭となりました！

オリジナル正月飾り ●さわやかデイサービスセンター七宗

あけましておめでとうございます。今年もさわやかデイサービスセンター七宗をどうぞよろしくお願いいたします。

今年の干支にちなみ、昇り竜のような一年となることを祈願して利用者様と一緒にオリジナルのお正月飾りを作りました。

紅白の花もち、門松、凧に扇子…。細かな部品も全て手作りです。「おれはこの柄が良いな！」、「あら、こちらも素敵よ！」と終始楽しく作ることが出来ました。

気持ちを込めて丁寧に作りました！

皆さんのお宅を伺うと、玄関先に飾ってあるのをお見受けします。

これからも季節を感じながら楽しんでいただける作品作りや行事をどんどん行っていきたいと思っています。

素敵な作品ができました！

川辺第三保育所との交流のひろば 7

今回は、さわやかナーシング川辺を利用されている安田様と施設に遊びにきてくれた保育所の中村さん・後藤さんです。

安田 良得（りょうえ）様（78歳）

将棋や囲碁など様々な趣味を持ち、活発に活動されています。車椅子を足で漕ぐスピードには驚かされます。

中村 春斗（はると）さん（6歳）・後藤 楓果（ふうか）さん（6歳）

春斗さんは鬼ごっこが大好きな男の子です。楓果さんは友だち思いの優しい女の子です。毎日元気いっぱい外で遊んでいる二人です。

今年もたくさん遊びに来て下さいね!!

成田山へ初詣

●さわやかグループホーム川辺

今年も犬山『成田山』へ初詣に行ってきました。

お正月からずっと楽しみにしていた初詣。お天気にも恵まれ穏やかな日となりました。

本殿前で、「線香の煙を悪いところに浴びると良くなるよ」と、皆さん膝や腰など身体にたくさん煙を浴びてきました。そして、賽銭を投げ、一生懸命お参りをしてきました。帰りの車中で何をお願いされたかを尋ねると、「健康に一年過ごせますように」とか「家族みんなが元気で暮らせますように」と返事が返ってきました。

きっと今年も一年健康で無事に過ごせることでしょう。

年末は大忙し

●さわやかグループホーム七宗

12月に入ると、さわやかグループホーム七宗では、毎年恒例の大掃除が始まりました。いつもきれいにしているようでも、気付かない所に汚れがたまるものですね。窓拭き、押入れの整頓、その他色々、利用者様と職員で一生懸命頑張りました。施設がきれいになったので今度は、利用者さん自身です。

3ヶ月に一度、移動美容室『ひまわり』に来て頂き、カットや毛染めを行っています。お正月前に、皆さんが髪をきれいにしていただきました。美容師さんとのおしゃべりを楽しみながら気持ちよさそうに座ってみえ、出来上がりを鏡で見られると、満足そうな笑顔でした。職員から「素敵ですよ」「十歳は若返りましたよ」と声を掛けられると、少し恥ずかしいような嬉しいような表情をされていました。

さあ、これで家も、髪もきれいになりました。皆さん良いお正月が迎えられそうですね。

利用者様の作品コーナー

このコーナーでは、利用者様の素敵な作品を紹介します。

新年を祝って昇りゆく竜

■ナーシング川辺
福井ち恵子・作

竜には竜の考えがある
やっこ凧にまたがり　竜は天に昇る
太陽の光をあびて　両眼が光輝いた
そのすごさは　稲妻のごとく輝いてみえる
下界を見下ろしながら　「ウォー・ウォー」と
激しく　ほえる
　下界では老人が　手を合わせ　竜に向かって
あいさつをしている
人間の言葉は　竜に通じることはない
しかし
「竜は神の使い」　きっと『平和な世の中に』と
叫んでいるにちがいない　そうあってほしいと
老人は祈っている

にぎやかな忘年会開催 ●ケアハウス第2飛騨川

12月の忘年会は、今年もみなさんにかくし芸の披露をお願いしました。昨年のイメージで発表を心待ちにしてくださる方もあり、練習にも熱が入ります。本番のお楽しみ!!とこっそり衣装や小道具を作って打ち合わせをする姿も見られました。

忘年会は“今年も一年無事に過ごせたことへの感謝と、来年も健康で楽しく過ごせますように”との山田施設長のあいさつで始まりました。その後乾杯をして、食事です。豪華お弁当と好きな飲み物を頂きながら会話が弾んでいました。

カラオケが始まると演芸の準備に取り掛かる姿が見え始め、大勢の方が披露してくださいました。その場の呼びかけでほとんどの方が前で一緒に踊ることになり、にぎやかで華やかなステージとなりました。

餅つきとおせち ●特別養護老人ホーム さわやかナーシング川辺

新年あけましておめでとうございます。

昨年も利用者様の笑顔をたくさん見る事が出来ました。無事新年を迎える事ができ、職員一同嬉しく思います。

年末には、毎年恒例の餅つき大会が今年も盛大に行われました。朝から楽しみにされている利用者様も多くみえ、臼を準備し始めると、利用者様も自然と周りに集まり、待ち遠しそうな顔をされていました。利用者様にもお餅をついて頂き、「えいっ!!」ときねを大きく振りかざすと、皆さんも一緒に大きな声がでます。出来たてのお餅を、おいしそうに食べ、「自分たちで作ったのはおいしい!!」とたくさんおかわりされ、自然と笑顔もこぼれていました。

元旦には朝からお雑煮、おせち料理がでて「朝からごちそうやな」「お正月はやっぱりおせちやなぁ」とおいしそうに食べてみえました。中には帰省される方、テレビをみてゆっくり過ごされる方、年賀状を眺めたりと、のんびり過ごされ、お正月気分を満喫されてみえました。

施設玄関には、門松、鏡餅、餅花が飾られお正月を彩りました。門松をみると、「立派な門松や」「うちも飾っとったわ」と懐かしんでみえました。

さわやかナーシング川辺では、今年も利用者様に笑顔で楽しく過ごして頂けるように、さまざまな企画を用意していきたいと思います。1月中旬には早速新年会を開き、皆様にボタン鍋を食べて楽しんで頂く予定です。今年もよろしくお願い致します。

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年は悲しいニュースが多くあり、『命』や『絆』の大切さを改めて感じる一年でした。今年はどんな年になるのでしょうか。少しでも社会が良い方向に向かうといいですね。

川辺エリアの各施設では、穏やかな新年を迎えることが出来ました。今年も皆様の沢山の笑顔が見られるよう四季折々の行事や作品作りを計画していきます。(K)

2012 第61号 冬号

発行：社会福祉法人 慈恵会 川辺エリア
住所：加茂郡川辺町上川辺930−1
編集：「ひなたぼっこ」編集部
電話：0574−53−6711